

下記の要領で任期付助教もしくは特任研究員を、3名募集いたします。

公募要領

1. 職名及び募集人員：任期付助教もしくは特任研究員 3名
2. 任期：2年 プラス3年の延長可能性あり
3. 所属：採用者と相談の上、適切な研究室に配属します。

東北大学大学院理学研究科

地球物理学専攻 太陽惑星空間物理学講座 もしくは 惑星プラズマ・大気研究センター

4. 研究教育内容：下記A～Cに各1名、いずれかに参加し、大いに進めていただく。任期付教員の場合には、学部・大学院教育と研究指導にもご参加いただく。

A. 太陽-地球系電磁波動科学：電磁波動を中核とする太陽-地球系の科学衛星・地上観測・数値モデル等による研究を進めるとともに、科研費・基盤研究(S)「惑星放射線帯消失モデルの実証と能動的制御方法の開拓」を支える。

B. 惑星電磁波動科学：電磁波動を中核とする地球・惑星の衛星・探査機・地上観測・数値モデル等による研究を進めるとともに、欧木星氷衛星探査機 JUICE および 日欧水星探査機 BepiColombo の電磁波動観測の運用（特にデータパイプライン構築）を支える。

C. 惑星可視-紫外線科学：可視・紫外線・赤外線を中核とする惑星の衛星・探査機・地上観測・数値モデル等による研究を進めるとともに、紫外線望遠鏡衛星 Hisaki および 日欧水星探査機 BepiColombo の可視・紫外線観測の運用（特にデータパイプライン構築）を支える。

5. 採用予定時期：2024年4月1日以降。具体的な着任日は応相談
6. 応募資格：採用時に博士の学位を有する者、又は着任までに学位取得が確実な者。
7. 待遇：年棒制。勤務時間・給与・休日・保険等、東北大学の規定に基づく。
8. 提出書類：（応募書類は返却しません）
 - (1) 履歴書（本学所定様式 https://www.sci.tohoku.ac.jp/30_10_70_resume*.xlsx）
 - (2) 業績リスト（この中から、主要論文3編とそのDOI情報を明示）
 - (3) 研究業績の概要（A4用紙1枚程度）
 - (4) 応募理由（A4用紙1枚程度）：研究内容を中心に
 - (5) 教育実績あるいは教育についての抱負（任期付助教をご希望の方、A4用紙1枚程度）
 - (6) ご意見を伺える方2名の氏名、連絡先、応募者との関係
9. 応募締切：2023年12月25日（月）必着
10. 応募方法：単一のPDFにまとめ、電子メールで以下に提出してください。

koubo202311gp_AT_grp.tohoku.ac.jp（「_AT_」を「@」に読み替えてください）

11. 問い合わせ先：

[A] 東北大・理 地球物理学専攻 加藤雄人

e-mail：yuto.katoh_AT_tohoku.ac.jp（「_AT_」を「@」に読み替えてください）

科研費・基盤研究(S)「惑星放射線帯消失モデルの実証と能動的制御方法の開拓」の概要は
<https://stpp.gp.tohoku.ac.jp/pcube/> をご覧ください。

[B・C] 東北大・理 惑星プラズマ・大気研究センター 笠羽康正

e-mail : kasaba.y_AT_tohoku.ac.jp (「_AT_」を「@」に読み替えてください)

12. その他

東北大は、男女共同参画を積極的に推進し、女性教員・研究者を支援いたします。